

様式 C-16 [記入例]

平成20年度科学研究費補助金（基盤研究（A））の間接経費交付決定額変更申請書

平成20年〇〇月〇〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

〇〇大学〇〇学部・教授 ○ ○ ○ ○

[印]

研究者番号	1	0	3	4	5	6	7	8
-------	---	---	---	---	---	---	---	---

このたび、間接経費の譲渡ができない（譲渡が必要となる）ことから、交付決定額（間接経費分）の変更について申請します。

記

1. 課題番号

2	0	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---	---

2. 研究課題名 〇〇〇〇〇に関する研究

3. 交付決定額

	39,000,000	円	…	①+②
うち直接経費	30,000,000	円	…	①
間接経費	9,000,000	円	…	②

4. 変更前

1) 研究機関・部局・職（及びその番号）

△△大学△△学部・准教授

機関番号・所属番号・職番号									
1	2	3	4	5	6	7	8	2	7

2) 支出済額

ア. 直接経費支出済額	20,000,000	円	…	③
	イ. 間接経費（②=「0」であれば「0」を記入）	6,000,000	円	（③×30%）…

5. 変更後

1) 研究機関・部局・職（及びその番号）

〇〇大学〇〇学部・教授

機関番号・所属番号・職番号									
1	3	3	4	5	6	7	8	2	0

2) 変更申請額

変更交付決定額	(⑤+⑥)	36,000,000	円	
うち直接経費		30,000,000	円 ……	⑤
間接経費		6,000,000	円 ……	⑥

6. 変更する必要が発生した年月日

平成20年10月1日

様式 C-16 【作成上の注意】

1. この間接経費交付決定額変更申請書は、変更前研究機関では間接経費を譲渡したが、変更後研究機関では間接経費の譲渡ができない場合、又は変更前研究機関では間接経費の譲渡ができなかったが、変更後研究機関において間接経費を譲渡する場合、に作成すること。
また、本様式の提出にあたっては、研究課題の交付申請書の写を一部添付すること。
2. 「3. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を記入すること。なお、間接経費の交付を受けていない場合は、間接経費欄に「0」を記入すること。
3. 「4. 2) 支出済額」欄には、この申請書の提出時の支出済額（当該研究のために使用した利子（預貯金利息）は除く。）を記入すること。
4. 「4. 2) 支出済額」欄の④の間接経費の額は、円未満を切り捨てた額を記入すること。